



2020年 プログラム近況報告

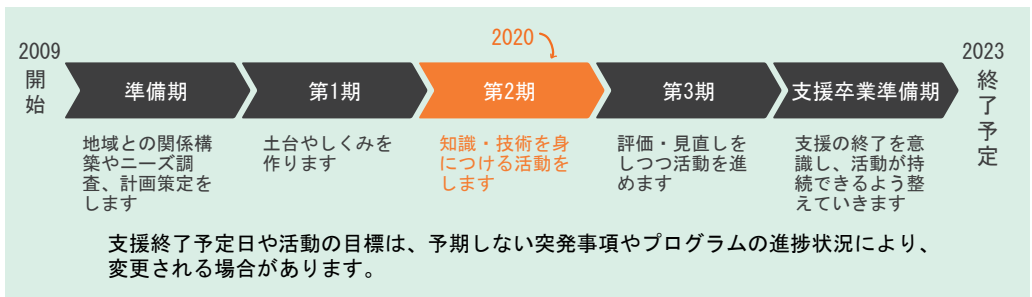
インド プドゥコッタ地域開発プログラム

地域を代表し、皆さまに感謝いたします

子どもたちのためにご支援くださり、ありがとうございます。今年最大の成果は、妊産婦を対象に、栄養価の高いバランスの取れた食事を作る方法を指導したことで、栄養不良の子どもたちを減らすことができたことです。

現在、直面している最大の課題は、雨期に作物を安定的に生産できないことです。作物が不作になることで、家族の収入が減り、親が子どもに日々の食事を用意したり、病気の時に通院させたりすることが難しくなっています。皆さまの継続的なご支援を通し、より多くの子どもたちや家族、地域の人々の必要を満たせるよう活動していきます。温かいご支援に、心から感謝いたします。

マシュー.T.V
プドゥコッタ地域開発プログラム マネージャー



ご支援により、プドウコッタイ地域の子どもたちがよりよい環境で育つことができます



490人

の妊婦が、訓練された助産師の存在を知り、病院で出産しました。



1,794人

の子どもたちが、健康を維持するために、思春期や男女平等、良好な衛生習慣について学びました。



1,065人

の生徒たちが、さまざまな種類の児童虐待を認識し、安全を確保する方法を学びました。



7,258人

の生徒たちが平和に暮らし、お互いを尊重する方法を学びました。



「村でアースデイのお祝いをしました。ぼくたちは木を植えることの大切さを学んだので、池の周りに木を植えました」

サンジェイクン、11歳
(右から3番目、茶色の柄のシャツ)



トイレの支援を受け、 勉強に集中できるようになりました！

「私の学校は、村から数キロ離れたところにあります」と、セルヴァダルシニちゃん（13歳、左端）は言います。「学校のトイレが壊れてしまい、使うことができませんでした。女の子なので、友だちと私は外することもできず、学校にいる間ずっとがまんしていました。家に着くまで水も飲まなかったため、胃が痛くなったり、体調を崩したりしていました」

「保護者会と校長先生が、この問題についてワールド・ビジョンに相談したところ、学校のトイレを改修するための支援を受けることができました」

「今では、トイレを快適に使えるようになりました。私も友だちも、学校で安心して勉強ができ、感染症や病気からも守られています」

ご支援いただきありがとうございます。

貧困の原因を根本から解決することで生きることが
 困難な2億人以上の子どもたちの生活が改善しました
 (ワールド・ビジョン全体での数字です)

「村の子どもたちは、ライフ・スキル研修に参加し、歌を習ったり、
 物語を聞いたり熱心に取り組んでいました。研修のおかげで、子ども
 たちは良い価値観を学ぶことができました」

- ニーラさん、教師

インド プドゥコッタイ地域開発プログラム 2019年度(2018年10月1日～2019年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位：円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	34,181,213
前期からの繰越額	2,106,657
プログラム支援額合計	36,287,870
プログラム支出額	
栄養プロジェクト	25,707,880
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	10,234,097
プログラム支出額合計	35,941,977
次期繰越額	345,893

活動内容



栄養プロジェクト

- ・ 5歳未満児の栄養改善プログラム
- ・ トイレ・手洗い場等の整備
- ・ 栄養不良児を持つ世帯への生計向上のための活動
- ・ 災害準備計画の見直し
- ・ 安全な妊娠・出産、子どもの健康・栄養に関する啓発




スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 子どものライフ・スキル*向上活動
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

*問題解決、対人関係、計画性など、
 生きていく上で必要な知識・技術

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

 TEL: 03-5334-5351

 Eメール: dservice@worldvision.or.jp ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号: IND-194856